

憩い号

特別養護老人ホーム

土浦市高岡2315

憩いの里

TEL029-829-3030

デイサービス憩いの里

発行責任者

支援センター憩いの里

施設長 齋藤 美智子

※写真掲載は、本人若しくはご家族の同意を得ております。



紅白の中、百寿・米寿の表彰式です。
来賓の方からもお祝いの言葉を頂きました。
入居者様代表による祝くす玉割りと謝辞。



元気に100歳を超えた方を筆頭に入居者様全員に感謝状が贈られました。皆様にこやかな表情で記念撮影を致しました。長生きの秘訣を是非とも教えてもらいたいものです。ユニットでご家族様と共にゆっくりお食事をとりました。今年は、お弁当をご用意しました。メインはお刺身です。ご家族様との会話も進み、どのユニットも笑い声の絶えない様子でした。



ご長寿おめでとうございませ

憩いの里では9月18日にご来賓の方々に臨席賜り、ご家族様と共に敬老祝賀会を開催しました。百歳を超える高齢者は全国で6万人とも言われ45年連続増加の一途を辿っているそうです。ちょっと前までは100歳の壁は厚かったように感じましたが、今は110歳を目指す時代のようにです。施設でも最高齢者は103歳で日々元気に過ごされております。

土浦市長から米寿のお祝いを頂き、祥風会理事長よりご本人へ授与致しました。ご本人は恥ずかしそうに笑みを浮かべ「このように大勢の方に祝って頂きありがとうございます。」とお礼を述べました。その姿に大きな拍手と目頭が熱くなる思いです。100歳以上が2名、米寿が2名、その他の皆様にも職員から感謝状をお贈りしました。

式の最後に施設の生活を盛り込んだムービー上映をしました。クラブ活動やユニット内での行事の様子。そして職員と並び楽しそうに笑っている映像にご家族の方がハンカチで目を覆う様子も見られました。「感動しました」との声も聞かれました。その後、各ユニットで会食、昼時の楽しい一コマとして胸に刻んで頂けたことと思います。これからも健康に気を配り楽しい生活の場を提供していきます。

「ご長寿おめでとうございませ。元気な笑顔は私たちの幸せです。」

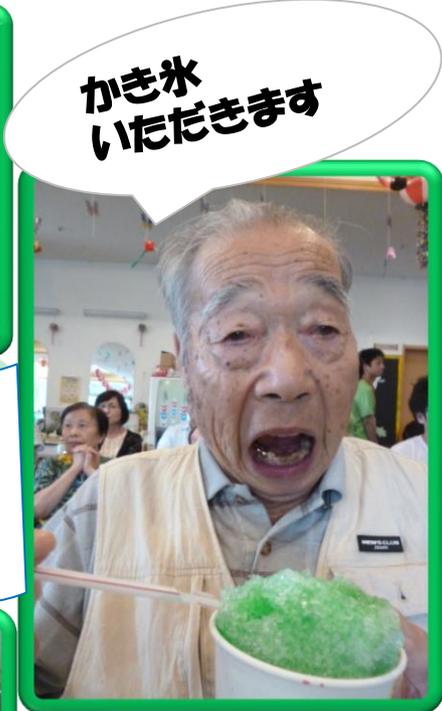
職員一同

納涼祭

昼ごろから雨が降り始めましたが、日頃の努力が実り、無事に進行いたしました。
ボランティア様にご指導を頂き、入居者の皆様、職員も踊りの輪に入り声を掛けながら楽しく踊りました。昔はもっと上手だったと笑顔が見られました。



締めは、職員のソーラン節を披露！入居者様に喜んでもらえるよう一生懸命踊りました！！仕事の合間に練習しました。アンコールも頂いて、感激です。



かき氷
いただきます



焼そばに焼き鳥、わたあめ、暑い日にはかき氷が一番！食べて踊ってお祭り気分を味わいました。今年も「お玉でお菓子すくい」は大人気で完売でした。
沢山の方の協力のもと納涼祭が無事に開催できました。ありがとうございました。



工作クラブ

華道クラブ

クラブ活動

白いうちわに折れ紙で貼り絵をして飾りつけ



書道クラブ

完成！！工作クラブでうちわを作りました～





流しそうめん

ユニット行事

竹割りには難しく大変でしたが、皆さんに喜んで頂けて良かったです。真夏のそうめん大成功！



花火



いつ振りに
やったっけかなあ？



天ぷら作り



下ごしらえOK！？ 上手な仕上がりでした。
やっぱり揚げたては美味しいです。



秋刀魚バーベキュー



さんま、苦いかしょっぱいか・・・
秋の味覚の代表です。
「炭火で焼きたい!」の発想から
バーベキューセットを出してきました。
上手く焼きたかったけれど、
皮が剥がれてしまいました。味
は一緒と入居者の皆様に喜んで
貰えました。デザートは焼き
芋です(笑)

